

多様な学びの場や支援の仕組みがあります

教室や学校以外にも不登校の児童生徒のための相談や学習の場、保護者の方を支援する様々な制度やサービスがあります。

学 校

①校内別室支援

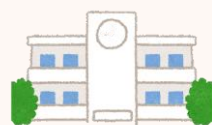
学校には行けるけれど自分の学級には入れない時や、少し気持ちを落ち着かせてリラックスしたい時に利用できる、学校内の空き教室等を活用した居場所です。(すべての学校で設置しているわけではありません。)

②スクールソーシャルワーカー (SSW)

児童生徒やその保護者に福祉・医療的な支援が必要な場合に、福祉の窓口につないだり、手続きの補助などをしたりする福祉の専門家です。学校での面談や家庭訪問等で、保護者の方の悩みに寄り添いながら、解決に向けての支援を行います。

③不登校支援スクールカウンセラー

不登校及びその傾向にある児童生徒を早期に発見し、学校内外の支援機関との連携を進め、不登校児童生徒の支援体制の充実を図ることを目的に、教育研究所に配置されているカウンセラーです。学校でのカウンセリングのほか、家庭訪問や関係機関等での相談も可能です。



学 校 外

①保護者座談会

不登校のお子さんを持つ保護者同士が、情報交換を行ったり不安や悩みを共有したりすることができます。

毎月第4木曜日 10時から12時に市民会館で開催しています。※7、12、3月は第3木曜日に開催。

②学びの支援センター「ひかり」

学校に行きたい気持ちはあるけれど、なかなか登校できない子どもたちが、自分のできることにチャレンジしながら、エネルギーを高めていくところです。利用の際は、学校・教育研究所への相談が必要です。

③学校外施設

(フリースクール、放課後等デイサービス等)

学校や学びの支援センター以外に、日中の時間帯に学習をしたり、興味のあることに取り組んだりできる場所があります。民間施設と学校、教育委員会が連携することで、学校以外の場所での活動を、学校が積極的に認めていくことができるようにしています。

④長崎市メタバース登校

自宅から出ることが難しく、学校や関係機関からの様々な支援を受けられていない、小学校4年生から中学校3年生までのお子さんを主な対象として、「メタバース空間」を活用した学びや交流等の場を提供します。利用の際は、学校・教育研究所への相談が必要です。

⑤学びの多様化学校：桜馬場中学校分教室「のぞみ教室」 (市民会館2階)

NEW

不登校児童生徒の実態に配慮した特別の教育課程を編成して教育を実施することができる学校です。一人ひとりの状況に寄り添った学びの場を提供します。入室をお考えの場合は、現在通っている学校と教育研究所への相談、保護者向け説明会や体験入室への参加、転校手続き等が必要になります。

なお、入室は、前期(4月)、後期(10月)を予定しています。



お子さんが安心して生活できる環境を整えていくために、学校としっかり話し合うことが大切です。

くわしくは以下までお問い合わせください